

AK-1KM取扱説明書

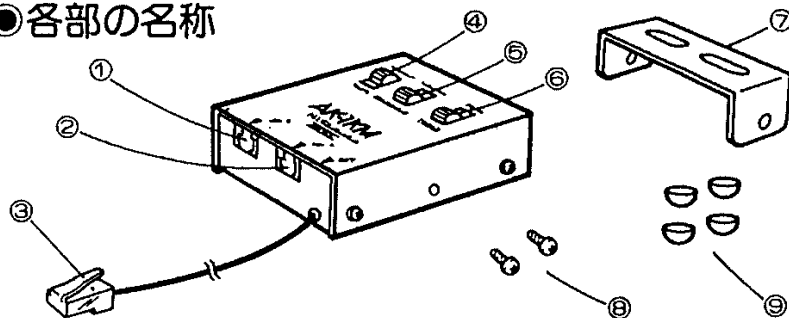
このたびは、アドニス電機のマイクセレクターAK-1 KMをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この“AK-1KM”は、ケンウッド無線機(8Pモジュラータイプ)専用のマイクセレクターです。

マイクセレクターとしての機能の他に、マイクミキサーやRD出力固定機能を内蔵していますので、パケット通信に利用するなど、アイディア次第で色々な使用方法があります。

ご使用に際しましては、本機の性能を十分に発揮させていただく為この説明書をよくお読みいただき、未長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

●各部の名称



- ①MIC-A入力ジャック：使用するマイクロホン等を差し込むジャックです。
ケンウッド無線機付属のマイクロホンまたは弊社製マイクロホン等を接続して使用してください。
●弊社製“ケンウッド無線機(8Pモジュラータイプ)対応”マイクロホンはそのまま使用できます。
●弊社製“マイク変換コード方式”マイクロホンは、弊社製マイク変換コード“D-8MK”(別売)で接続してください。
●RD出力を固定して使用する場合、この入力ジャックにTNC側を接続してください。
- ②MIC-B入力ジャック：使用するマイクロホン等を差し込むジャックです。
ケンウッド無線機付属のマイクロホンまたは弊社製マイクロホン等を接続して使用してください。
●弊社製“ケンウッド無線機(8Pモジュラータイプ)対応”マイクロホンはそのまま使用できます。
●弊社製“マイク変換コード方式”マイクロホンは、弊社製マイク変換コード“D-8MK”(別売)で接続してください。
- ③マイク出力コード：ご使用の無線機に接続してください。
- ④機能切換スイッチ：本機の使用方法を設定するスイッチです。
●マイクセレクターとして使用する場合は、“SELECTOR”側に切換えてください。
●マイクミキサーとして使用する場合は、“MIXER”側に切換えてください。
この場合、RD出力固定スイッチ⑥およびマイク切換スイッチ⑧は作動しません。
- ⑥RD出力固定スイッチ：無線機のRD出力をMIC-A側に固定するスイッチです。
●機能切換スイッチ④が“SELECTOR”側の時に作動します。
- ⑧マイク切換スイッチ：マイク入力信号の入力側を指定するスイッチです。
※“MIC-A”の位置にするとMIC-A入力ジャック①からの信号を出力します。
※“MIC-B”の位置にするとMIC-B入力ジャック②からの信号を出力します。
●機能切換スイッチ④が“SELECTOR”側の時に作動します。
- ⑦アングル：自動車取付時などに使用する取付ステーです。
- ⑨アングル取付ネジ：アングル⑦を本体に取付けるネジです。
- ⑩ゴム足：固定局で運用する場合や、自動車の床などに置いて使用する場合、本体の裏に貼り付けて使用してください。

●接続及び操作方法

●マイクセレクターとして使用する場合（使用例・1）

※マイクセレクターとして使用する場合、“MIC-A”と“MIC-B”の全回路が完全に切り替わりますので、性能や機能の異なる2本のマイクロホンをワンタッチで切り替えて使用することができます。

- MIC-A入力ジャック①およびMIC-B入力ジャック②に、使用するマイクロホンを接続してください。
- マイク出力コード③を、使用する無線機に接続してください。
- 機能切換スイッチ④を“SELECTOR”側に切換えてください。
- RD出力固定スイッチ⑤を“Simple Select”側に切換えてください。
- マイクロホンの選択は、マイク切換スイッチ⑥で行ないます。使用したいマイクロホンのつながっている方へ切換えてください。

●マイクミキサーとして使用する場合（使用例・2）

※マイクミキサーとして使用する場合、“MIC-A”と“MIC-B”の全回路をミックスして出力できます。したがって、接続した2本のマイクロホンを同時に使用することができます。また、マイク信号回路は本格的なミキサーアンプを内蔵していますので、ミックスしたことによるゲインの低下がありません。

- MIC-A入力ジャック①およびMIC-B入力ジャック②に、使用するマイクロホンを接続してください。
- マイク出力コード③を、使用する無線機に接続してください。
- 機能切換スイッチ④を“MIXER”側に切換えてください。
- RD出力固定スイッチ⑤およびマイク切換スイッチ⑥は作動しません。
- “MIC-A”および“MIC-B”のどちらのマイクロホンでも交信することができます。

●マイクロホンとTNCを切換えて使用する場合（使用例・3）

※RD出力がマイクロホンコネクタから出力されているケンウッド製無線機の機能をフル活用して、通常の交信をしながら別周波数のパケット通信を常時モニターできます。

（RD出力および無線機の使用方法については、ご使用の無線機の取扱説明書をお読みください。）

- MIC-A入力ジャック①に、使用するTNCを接続してください。
- MIC-B入力ジャック②に、使用するマイクロホンを接続してください。
- マイク出力コード③を、使用する無線機に接続してください。
- 機能切換スイッチ④を“SELECTOR”側に切換えてください。
- RD出力固定スイッチ⑤を“RD fix to A”側に切換えてください。
- マイク切換スイッチ⑥は、接続しているマイクロホンを使用する場合は“MIC-B”に切換えてください。

●ご注意とお願い

●“MIC-A入力ジャック①”“MIC-B入力ジャック②”および“マイク出力コード③”は、8Pモジュラープラグおよび8Pモジュラージャック(ケンウッド仕様)になっています。

- 無線機付属のマイクロホンまたは弊社製“ケンウッド無線機(8Pモジュラータイプ)対応”マイクロホンはそのまま使用できます。
- 弊社製“マイク変換コード方式”マイクロホンは、弊社製マイク変換コード“D-8MK”(別売)で接続してください。

●マイクロホンとTNCを接続し、RD出力を固定して使用する場合、必ず“MIC-A入力ジャック①”側にTNCを接続してください。

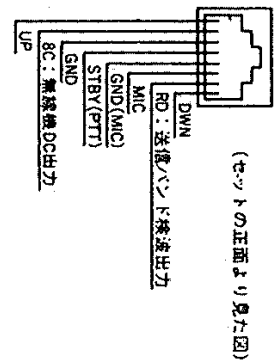
- RD出力および無線機の使用方法については、ご使用の無線機の取扱説明書をお読みください。

●本体内部は調整されていますので、不要な改造・調整はしないでください。

●性能改善の為、予告なく仕様およびデザイン等を変更することがあります。

●アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な箇所、または破損などのトラブルがありましたら、お早目にお買い上げいただきました販売店、または弊社に保証書を添えてお申しつけくださいますようお願い申し上げます。



●マイク端子の接続

(セットの正面より見た図)